

次世代教育の研究拠点

放送大学学園が開所

新たな教授法開発・実装へ



テレビやインターネットを通じた高等教育を牽引する放送大学学園（千葉市）はメディアを活用

放送大学学園次世代教育研究開発センター

した次世代教育の研究開発を担う「次世代教育研究開発センター」を開所した。デジタル技術の進歩を踏まえ、新たな遠隔教育のあり方を研究する。

同大学が蓄積してきた過去の授業などのデータを分析し、映像を中心とした効果的な授業の手法を研究する。教授法やコンテンツを開発し、授業での実装を目指す。

例えば地質学では現実と仮想世界をつなぐXR（クロスリアリティ）

技術を活用して自宅で地形や岩石を観察し、分析できるプログラムの開発を計画している。自然科学が中心の「自然と環境コース」では実験など通学が必要な科目が多いが、新たなコンテンツの開発で多様な受講形態を模索する。

このほか、授業内の対話を重視するアクティブラーニングをオンラインでいかに効果的に実践するか研究し、テンプレートやツールの開発に取り組む。

許諾番号30098428 日本経済新聞社が記事利用を許諾しています。

掲載日 2024年04月06日 日本経済新聞 地方経済面 首都圏 © 日本経済新聞社 無断複製転載を禁止します。